

普及に移す技術

(第79号)

候補課題

平成16年4月

宮 城 県
農業・園芸総合研究所
古川農業試験場
畜産試験場

目次

普及に移す技術第79号候補課題

I 普及技術（10課題）

〔水稲〕

- 1 水稲奨励品種「春陽」 1
- 2 晩期栽培における苗質と育苗日数の目安 3
- 3 スルホニルウレア抵抗性雑草の簡易検定法（発根法IT0キット）の活用 5

〔野菜〕

- 4 養液栽培における培養液への塩化ナトリウム添加によるトマトの食味向上 7
- 5 ハウス軟白ネギの移植による夏どり・秋どり栽培 9
5月穫りフィルム軟白ネギの適品種（追補）

〔果樹〕

- 6 リンゴ極おい性台木「JM5」を中間台とした「ふじ」の栽植法 11
- 7 リンゴの低樹高栽培を実現する改良ソーレンと改良ソラックス樹形 13

〔病害虫〕

- 8 D I B Aを用いたユリの3種ウイルスの診断法 15

〔作業機械〕

- 9 小型で使いやすいハウレンソウ袋詰器等の開発による調製・袋詰め作業の効率化 19

〔加工流通〕

- 10 生産地で実施できる残留農薬の出荷前検査法 21

II 参考資料 (32課題)

[水稻]

- 1 障害不稔発生年次における刈り取り適期の目安 2 9
- 2 平成15年冷害における障害不稔発生の特徴 3 1
- 3 移植期による出穂期の分散 3 3

[野菜]

- 4 農作物のDNA品種識別 (イチゴ) 3 5
- 5 良品質トマト生産における収量低下抑制のための側枝利用 3 7
- 6 イチゴ促成栽培における深層地中加温装置の導入効果 3 9
- 7 生分解性マルチの特性と利用法 4 1

[花き]

- 8 農作物のDNA品種識別 (ユリ) 4 3
- 9 夏秋ギク型輪ギクのエテホン利用による8月の需要期出し栽培 4 5

[果樹]

- 10 ラズベリーの作期拡大技術 4 7

[病害虫]

- 11 直播飼料稲栽培におけるイネツトムシの被害 4 9
- 12 平成15年の穂いもち多発生 (1) 穂いもちの発生の特徴と収量への影響 5 1
- 13 平成15年の穂いもち多発生 (2) 冷害年における箱施用剤のいもち病防除効果 5 3
- 14 平成15年の穂いもち多発生 (3) 施肥管理といもち病の発生 5 5
- 15 平成15年の穂いもち多発生 (4) 水稻品種「まなむすめ」のいもち病ほ場抵抗性 5 7
- 16 平成15年の穂いもち多発生 (5) 種子の保菌率 5 9
- 17 県内のイネいもち病の主要伝染環 6 1
- 18 コムギ赤かび病の発病程度と篩い目の違いによる混入量 6 3
- 19 水稻における割れ籾発生と斑点米発生の関係 6 5
- 20 水管理の違いが水田の捕食性天敵類密度に与える影響 6 7
- 21 水稻割れ籾の発芽に対する種子消毒 (薬剤処理、温湯浸漬) の影響 6 9
- 22 天敵 (チリカブリダニ製剤, コレマンアブラバチ製剤) を利用したナスの害虫防除 7 1
- 23 天敵 (コレマンアブラバチ製剤) を利用したトマトのアブラムシ類防除 7 3
- 24 ヒラズハナアザミウマに対する各殺虫剤の効果 7 5
- 25 微生物殺虫剤ボタニガードESによる野菜類のコナガの防除 7 7
- 26 微生物殺虫剤プリファード水和剤による野菜類のオンシツコナジラミの防除 7 9
- 27 対抗植物 (根こぶ病抵抗性葉ダイコン) によるハクサイ根こぶ病の抑制 8 1
- 28 生物農薬ボトキラー水和剤による野菜類の灰色かび病の防除 8 3

<参考資料・つづき>

[作業機械]

- 29 機械移植に適応した乳苗の平置き育苗法 8 5
30 シルク和紙原料の桑枝条用小型剥皮機の開発 8 7

[経営]

- 31 農産物直売所の経営展開について 8 9

[家畜]

- 32 子牛の体重による母牛の子育て能力の推定 9 1

普及情報（6 課題）

[水稲]

- 1 いもち病激発条件における多系品種の穂いもち発病抑制効果 9 3

[野菜・花き]

- 2 地域の新たな需要を創出する野菜、花き等の新規品目・品種（第1報） 9 5

[野菜]

- 3 秋冬曲がりネギの品種評価 9 9

[作業機械]

- 4 小型環流ファン（試作機）による施設内温湿度の推移 101

[経営]

- 5 中山間地域における農地実態把握のためのGIS利用 103

[草地飼料]

- 6 飼料用トウモロコシ奨励品種「クミアテント113」「ゴールドテントKD640」 105

○普及に移す技術

I 普及技術：試験研究機関において得られた成果で積極的に推奨しようとする新しい技術及び品種・種畜

II 参考資料：試験研究機関において得られた成果で積極的に奨励しようとするものではないが、普及、行政及び研究推進上参考となる事項

○普及情報

新規農業資材の使用法や特性、新品種の特性等、適宜情報提供する事項